

新名神高速道路 四日市舗装工事

新名神高速道路 四日市 JCT～新四日市 JCT 間は新名神の東端となる区間で、東名阪自動車道の四日市 JCT～亀山 JCT 間と、新名神の四日市 JCT～亀山西 JCT が並行するような格好となります。現在、新名神を使って名古屋エリアから大津、草津方面へ向かう場合、東名阪道を経由する必要がありますが、2018 年度に予定されている新四日市 JCT～亀山西 JCT 開通後は、東名阪道とのダブルネットワークが形成され、新名神を利用して関西へ行く場合は四日市 JCT から亀山西 JCT へ、三重県の南方や名阪国道へ向かう場合は東名阪道へとアクセスが分散できるようになるため、渋滞緩和に大きな期待が寄せられています。

一方の東海環状自動車道 新四日市 JCT～東員 IC 間は、東海環状道の西端部にあたります。新名神 四日市 JCT～新四日市 JCT との同時開通により、新名神、東名阪道、伊勢湾岸自動車まで、一気に接続することになりました。

本工事では、新名神及び東海環状道ともに一部の区間（四日市 JCT～新四日市 JCT～東員 IC）を部分開通させるもので、工事受注時の開通予定時期は、平成 28 年 3 月末日となっていました。しかし、平成 27 年 9 月の台風 18 号で工事中のり面が崩落し、安全対策として大規模な工事が必要となったことなどの理由で、先行工事からの引渡しが遅れていました。

大林道路は、本工事の共同企業体の構成会社である(株)佐藤渡辺とともに JV スタッフが一丸となり、工程の回復と短縮に主眼を置き、発注者とともに様々な協議を行い、平成 28 年 8 月 11 日に無事故で開通させることができました。



【新名神本線部】連続鉄筋コンクリート舗装施工状況



【東海環状線】アスファルト舗装施工状況

発注者の中日本高速株式会社名古屋支社様からは、様々な創意工夫をもって早期に工事を竣工した点が評価され感謝状をいただきました。

評価点については、両構成会社史上最高の96点をいただきました。



【新名神本線部四日市 JCT】完成写真全景



【新名神本線四日市 JCT 付近】受発注者合同記念撮影

概要

工事名
新名神高速道路 四日市舗装工事

工事場所

- ①高速自動車国道 近畿自動車道名古屋神戸線（新名神）
自) 三重県四日市市伊坂町 至) 三重県四日市市北山町
- ②一般国道 475 号 東海環状自動車道（東海環状）
自) 三重県員弁郡東員町 至) 三重県員弁郡東員町
- ③高速自動車国道 近畿自動車道名古屋神戸線（伊勢湾岸）
自) 三重県三重郡朝日町 至) 三重県四日市市伊坂町

工期

（当初）平成 26 年 10 月 28 日～平成 28 年 7 月 18 日
（最終）平成 26 年 10 月 28 日～平成 28 年 10 月 31 日

発注者

中日本高速道路株式会社名古屋支社

工事概要

総延長：8500m、土工延長：6600m、
橋梁延長：1900m、ジャンクション：2箇所、
インターチェンジ：1箇所

現地担当者の声



現場代理人
青山 博

本工事は、前段工事の引渡しが台風の影響で遅れたものの、開通日は、早期開通を要求される過酷な工事でした。当 JV は両構成会社ともスタッフ一丸となり、終始良い雰囲気と適度の緊張感を持続し工事を進めることができました。無事故で竣工できたこと、発注者様から感謝状をいただいたことなど、今回経験した様々のことが我々配属職員の誇りとなりました。

最後に、本工事を無事竣工するにあたり、ご指導とご協力をいただいた、NEXCO 四日市工事事務所ご担当者様、JV 両構成会社、前段工事の各施工会社様、協力会社一同様に深く感謝いたします。



監理技術者
水野 大輔



監理技術者
中河原 勝司



監理技術者
平林 憲士



監理技術者
村上 研二